8月7日（金曜日）「イエス（1）誕生」

【新改訳 2017】　　ルカ　　2•1ー7

「ヨセフも・・・・ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。・・・・・妻マリヤもいっしょに登録するためであった。・・・・・そこにいる間に・・・・・男子の初子を産んだ。・・・・・布にくるんで、飼葉おけに寝かせた。・・・・・」（4ー7節）

　有名なクリスマス物語の中心部分です。イエスの誕生についての詳しい記事は、ルカのみに見られます。

　まず、ローマの皇帝アウグストの時という歴史的真実性が明記され、次にナザレに住んでいたヨセフとマリヤが、百四十キロ離れたベツレヘムに行ったことが記されています。

　住民登録という行政上の理由の旅でしたが、そのベツレヘムで、マリヤはイエスを出産しました。このことも旧約の預言者ミカの預言の成就となりました。また、イザヤの「メシヤの処女降誕」とその他の預言が次々と成就し、ある聖書学者はこの時に三百五十余りの預言が成就したとも言っています。イエスの誕生は史実であり、神の聖なる奇蹟だったのです。

～祈り～

主よ。あなたは、神の栄光を捨てて貧しくお生まれになられました。これによって、親しみを覚えさせ、どんな人も救われることを示してくださったことを感謝します。

【学びのために】

ミカ5•2、イザヤ7•14、9•1-7 など参照。